【機密性２（関係者のみ）】　　**［資料２－２］**

2012 年 6 月 8 日

大学メールの転送設定について

ーキャリア支援システムでの個人情報設定に先だって設定して下さいー

工学部教育改革推進センター教育改革推進部門

キャリア支援システムの「通知連絡」機能により、教職員から学生の方々に学務上必要な連絡があることをメールで送信・通知し、学生の皆さんがキャリア支援システムへアクセスして通知連絡の詳細内容を確認することを可能にしています。大学が学生個々に設定しているメールアドレス（大学メールアドレス、○○○○@student.miyazaki-u.ac.jp）へ通知連絡が届きます。通知連絡を受け取るために、大学メールアドレスに届くメールを毎日確認することを忘れず行って下さい。

ただし、情報基盤センターのウェブメールなどで大学メールアドレスを毎日確認する環境にない場合は、大学メールアドレスへ届くメールを皆さんが日常的に使用するメールアドレス（携帯メールやプロバイダーのメールなどのアドレス）へ転送する設定を行うと、日常使っているメーラーで確認できるようになり便利です。

メール転送の手続き方法を以下で説明しますので、必ず最初に設定をして下さい。その後、キャリア支援システムへアクセスして、システム操作マニュアルに従って、「個人情報設定」でメールアドレスを入力して、自分の日常使うメーラーに大学からの通知連絡メールが転送されることを確認して下さい。

1. ウェブメールでのメール転送の設定方法

宮崎大学の情報基盤センターの Web ページ（URL　http://www.cc.miyazaki-u.ac.jp/）に入って、ウェブメールでメール転送を設定します。

（1）情報基盤センターの Web ページでウェッブメール「学生用」をクリックする。

（2）MID とパスワードを入力する。

（3）オプションをクリックする。

（4）メール転送をクリックする。

(5)メール転送を設定する。

受信したメールを、他のアカウント(メールアドレス)に 自動的に転送することができる機能です。

1）メールを転送後もウェッブメールに残すボタン

メール転送機能を利用すると、大学のメールサーバーで受信したメールはすべて転送されますので、ウェブメールの受信トレイにはメールは残りません。念のため、転送設定する場合には、**設定画面左上の「転送メールを自分のフォルダに残す」にチェック**を入れてください。

2）使用可否

メール転送の使用可否を選択します。メール転送を使用する場合は「はい」にします。リストの使用欄に［on］と表示されます。

3）転送先メールアドレス

転送する宛先（メールアドレス）を入力します。携帯メールなど日常的に使っているメールアドレスを間違えずに入力して下さい。

4）期間設定

指定しません。もし、期間を指定した場合、その期間だけメール転送が行われ、期間が過ぎればメール転送は行われなくなります。

5）メールサイズ制限

メールサイズ制限では、転送先のメールの受信環境に応じて、“使用しない”か“制限サイズ転送”を選択して下さい。なお、“転送拒否”は使用しないで下さい。“転送拒否”を選択した場合は、メールサイズ設定で指定したサイズを超過したメールは転送されません。

①転送先を受信できるメールサイズが大きなメールサービス(パソコンでのプロバイダーのメールおよびGmail や Yahoo メールのようなフリーメールサービス)とする場合

“使用しない”を選択しても大丈夫です。この場合、メールのサイズによる制限をせずに転送を行います。ただし、添付ファイルのサイズが大きいと受け取るメール容量が大きくなります。

②転送先を携帯電話のメールサービスとする場合

携帯メールでは受信できるメールサイズが通常 1 MB（1 メガバイト＝1000 kByte）程度に制限されています。このため、“制限サイズ転送”を選択して、メールサイズの上限を設定して下さい。

“制限サイズ転送”を選択した場合は、メールサイズ設定で指定したサイズを超過したメールは、指定したサイズまでの内容を転送します。例えば、1000 kByte に指定した場合、本文が 1000 kByte を超過したメールは 1000 kByte を超過した本文部分を切り落として転送します。ファイルの添付に

より 1000 kByte を超過する場合は、添付ファイルを切り落として転送します。

6）メールサイズ設定

メールサイズ制限で“制限サイズ転送”を選択した場合にサイズを指定します。携帯メールを転送先とする場合は、1000 kByte 以下の数値を設定して下さい。「自分のアカウントにコピーを置く」に設定してあれば、サイズ超過で切り取られて転送されたメール本文や添付ファイルは、大学のウェッブメールにアクセスすれば、メール全体を再確認できます。

7）処理方法と条件設定

処理方法「OR」、条件設定「一般式」、プルダウン入力「----------　　」のままで、特に条件設定はいりません。

8）すべての入力を行った後、［追加］ボタンをクリックします。

「条件設定を行わないと該当のメールアドレスへ無条件で転送されます。よろしいですか？」とポップアップのコメントがでますが、OK をクリックする。

(6)転送先リストで使用するメールアドレスのチェックを入れる。

(7)あなたの使っているメーラーから大学メールアドレスへテストメールを送信して下さい。設定通りにメールが転送されることを確認下さい。確認できたら、ウェブメールから LOGOUT して下さい。

【テストメールが転送先に設定したメールアドレスに届かない場合】

1)ウェブメールに設定した転送先のメールアドレスに入力ミスがないか確かめて下さい。もう一度正確に入力して見ましょう。

2)転送先メールアドレスに間違いがない場合は、転送先の携帯メールなどの Email 設定で受信拒否設定になっている可能性があります。転送先の Email 設定を開き、受信設定を選んで、メールフィルターの設定でインターネットからのメールを受信するように設定し直して下さい。

(8)それでは、キャリア支援システムの操作マニュアルに従って、「個人情報設定」を開始して下さい。

なお、キャリア支援システムの個人設定で入力するメールアドレスは「大学メールアドレス」となります。

注意！

転送先の携帯メールなどでメールアドレスを変更したときは、必ず忘れずにウェブメールのメール転送の転送先メールアドレスを再設定して下さい。忘れると、大学メールアドレスからの転送がされなくなり、大学からの通知連絡が届かなくなります。

以上